

第六次 振興計画、策定開始

計画策定の基本コンセプト

「人口が減少しても活力があり、町民一人ひとりが
生きがいを持てる持続可能なまちづくり」

計画期間

2020年度を初年度として、2029年度を目標年度とする10カ年計画とします。
ただし、基本計画・地域づくり計画については、社会情勢に的確に対応するため前半5年を前期計画、後半5年を後期計画として策定します。

策定手法

策定にあたり、様々な形で町民の皆さんが参画できる機会を設け、すそ野の広い協働によるまちづくりを推進するため、ワークショップなどを開催し、町民皆さんと行政との協働により策定していきます。

スケジュール(予定)

2018年9月末まで 第五次会津坂下町振興計画を検証
2019年3月末まで 基本構想の素案について協議
(地域コミュニティのあり方、重点プロジェクト)
2019年8月末まで 基本計画(各分野)の素案について協議
～その後、議会の議決を経て計画決定～
2020年4月から第六次会津坂下町振興計画に基づいたまちづくりを実施していきます。

まちづくり講演会 を開催しました



ご講演いただいた結城登美雄氏

7月21日(土)に中央公民館において、まちづくり講演会を開催しました。講師として、地域政策デザイン研究所の古川隆氏、民俗研究家の結城登美雄氏をお招きし、古川氏からは「第六次振興計画策定にあたって」と題して、これまでのまちづくりの経緯や今後の計画策定に際しての論点の整理などについてご講演をいただき、結城氏には「実践に学ぶ持続可能なまちづくり」と題して、様々なまちづくり、地域づくりの事例を交えながら地域に寄り添うまちづくりについてご講演いただきました。

ことばの解説

【振興計画】

町の総合的かつ計画的な行政運営の指針を明確にし、町民皆さんに対して今後のまちづくりの長期的なビジョンを示すために策定する、町の最上位計画です。

第1回

ばんげ創生 まちづくり委員会

第六次会津坂下町振興計画の素案を策定するため、「ばんげ創生まちづくり委員会」が組織されました。7月21日(土)に第1回委員会を開催し、町長から委嘱状を交付し、委員会規約の承認、役員を選出などが行われました。

選出された役員は次のとおりです。

- 委員長 五十嵐 喜久子 さん
(坂下婦人会)
- 副委員長 佐藤 房枝 さん
(家庭教育インストラクター)
- 菊地 一正 さん
(若宮地区地域づくり協議会)
- 事務局長 佐竹 源弘 さん
(会津坂下町商工会青年部OB)

なお、委員の皆様は以下のとおりです。



委員会の様子

ばんげ創生まちづくり委員会、開催

○ばんげ創生まちづくり委員会委員名簿

(敬称略・順不同)

所属	氏名	所属	氏名
坂下東小学校PTA	上野 博一	会津坂下青年会議所	宇内 一平
健やかに子供が生まれ育つための環境づくり推進協議会	千葉 正年	NPO法人市民活動支援組織NIVO	藤田 勝彦
NPO法人こころの森	増子 久美子	坂下地区地域づくり協議会	廣木 克俊
会津坂下町スポーツ推進委員会	五十嵐 智恵	若宮地区地域づくり協議会	菊地 一正
家庭教育インストラクター	佐藤 房枝	金上地区地域づくり協議会	齋藤 憲子
会津坂下町社会福祉協議会	荒井 盛行	広瀬地区地域づくり協議会	武藤 美香
会津坂下町老人クラブ連合	高久 勝洋	川西地区地域づくり協議会	佐藤 浩
民生児童委員協議会	二瓶 敦子	八幡地区地域づくり協議会	佐瀬 昭雄
会津坂下町消防団	山内 真一	高寺地区地域づくり協議会	山口 孝之
認定農業者会	佐藤 光成	行政評価委員会	鈴木 伸司
認定農業者会青年部	齋藤 公一	総務課 税務管理班	佐藤 広幸
会津坂下町商工会 青年部OB	佐竹 源弘	政策財務課 財務管理班	遠藤 奈重
会津坂下町観光物産協会	三瓶 拓也	生活課 保険年金班	橋本 吉嗣
やまひろファーム	宮下 浩美	建設課 上下水道班	佐藤 芳弘
会津坂下町移住・定住促進委員会	長峯 伸	産業課 商工観光班	渡部 聡
地域おこし協力隊	秋山 奈月	教育課 社会文化班	山垣 睦
緑町自治会	小林 喜市	子ども課 子ども支援班	長谷川 裕一
坂下婦人会	五十嵐 喜久子	子ども課 坂下南幼稚園	角田 裕美